

(下記の要綱については今後一部変更となる可能性があります。
変更があった場合には協会webページにて公表します。)

1. 大会名 平成22年ナショナルチーム選手選考会
2. 主催 社団法人日本ライフル射撃協会
3. 主管 選手強化委員会、ナショナルチーム
4. 期 日 平成21年11月7日(土) 第1日【第1回記録】
8日(日) 第2日【第2回記録】
『平成21年度の全日本ライフル射撃競技選手権大会(50m)』および『全日本選抜ライフル射撃競技大会(10m)』の記録も【第3回記録】として採用しますので、当該競技会に出場しない競技者は当選考会には参加できません。
5. 会 場 新潟県立胎内ライフル射撃場
〒959-2823 胎内市熱田坂881-92-6
TEL: 0254-48-3208 FAX: 0254-48-3304
6. 開 会 式 なし
7. 閉 会 式 なし
8. 競技日程・種目

日程	競技種目	競技時間	備考
11月7日(土)	50m P60+3×40 (男子) (3×40でエントリーした者も P60を射撃する)	P60 09:00~10:15 S40 10:25~11:40 K40 11:50~12:50	
	50m 3×20 (女子)	13:15~15:30	
	10mS40 (女子)	09:00~10:15	
	10mS60 (男子)	14:00~15:45	
11月8日(日)	50m 3×20 (女子)	09:00~11:15	
	50m P60+3×40 (男子) (3×40でエントリーした者も P60を射撃する)	P60 11:45~13:00 S40 13:10~14:25 K40 14:35~15:35	
	10mS60 (男子)	09:00~10:45	
	10mS40 (女子)	12:30~13:45	

9. 競技規則 ISSF競技規則による。
10. 使用標的 50m、10mとも電子標的
11. 参加資格 日本代表として国際競技大会でのメダル獲得に意欲のあるもののうち、
(1) 平成21年9月7日現在の協会ランキング (ジュニアランキングでは参加できません。)がエントリー種目の10位以内のもの。
※該当種目に参加できる。ただし、3×40にエントリーするものはP60にも参加するものとする。
(2) 上記に該当しないものでナショナルコーチの指名を受けたもの
※指名された種目に参加できる。
で最大参加数各種目20名とする。
12. 表彰 なし

13. 参加料 参加種目数にかかわらず 1名 20,000円
14. 参加申込 参加希望者は10月2日必着にて直接(社)日本ライフル射撃協会に参加料を添えて申し込むこと。全日本選手権、全日本選抜(出場必須)の申し込みとは別に行なう必要があるので注意すること。ただし参加資格(2)に該当するものは期限を設けない。
- 重要:所属のある選手(生徒・学生など)は監督承諾書を参加時に提出してください。
15. 大会責任者
- | | |
|-------------|--------------|
| テクニカル・デレгат | 金子 一星 |
| 実行委員長 | 香西 俊輔 |
| 実行委員 | ナショナルチームスタッフ |

平成22年ナショナルチーム選考競技会参加申込書

ふりがな 氏名：		生年月日（西暦）：		年	月	日
所属：						
現住所：〒 _____ - _____						
電話：				携帯：090- _____ - _____		
参加種目	男子	50m P60のみ		ランキング順位	確認欄	
		50m 3x40 (+P60)				
		10m S60				
	女子	50m 3x20				
		10m S40				
連絡事項：						

送付先： 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館
社団法人日本ライフル射撃協会 ナショナルチーム

申し込み期限： 10月1日 必着

必要事項を明記した電子メールでの申し込みも可としますが、必ず事後に確認を取ってください。

協会使用欄

<別紙>

ナショナルチーム選考会の参加およびチーム選手になった場合にご了解いただくこと

(監督承諾書)

A. ナショナルチーム選考競技会の参加に付きまして

1. ナショナルコーチは参加者に直接情報を伝達することがあります
2. 選手強化委員会は選考に関して選手に直接コンタクトをとることがあります

B. ナショナルチーム選手の選考、その後について

1. チーム選手の決定は理事会の決議にて行われます
2. ナショナルコーチおよびチームスタッフは選手に直接情報を伝達いたします
3. 選手強化委員会は派遣等に関して選手に直接コンタクトをとります
(書類事務が事後になることがあります)
4. 派遣に当たっては「日本代表選手派遣にあたって了解していただく事項(方針)」が適用されます

以上

社団法人日本ライフル射撃協会 殿

_____ チーム名(または選手名)

のナショナルチーム選考競技会への参加、ナショナルチーム選手としての活動につきましては上記の内容を承諾いたします。

_____ 部長、監督、親権者(○で囲んでください)

_____ ご署名

次年度以後のご承諾も合わせていただける方はこちらにもご署名ください(貴チーム所属選手に関しましては当書類の今後の提出は不要となります。)

_____ ご署名

日本代表選手派遣にあたって了解していただく事項（方針）

社団法人日本ライフル射撃協会（以下協会）は、選手派遣について以下の方針を持って実施いたします。協会は当方針を了解された選手の中から代表選手を選考させていただきます。

1. 派遣チームの役員選手は選手強化委員会で予備選考され、理事会において決定されます。
2. 派遣チームの指揮はチーム監督または代表者によってとられ、チーム員はその指揮下に入ります。
3. 派遣チーム員がやむをえない個人的事由で参加を取りやめた場合、または派遣日程を変更した場合に発生する旅行に関する損金等は当該個人にご負担いただきます。
4. 派遣に際しては一定額の派遣負担金を徴収いたします。
5. 派遣競技会での選手起用の判断はチーム監督または代表者によってなされます。
6. 協会競技者資格並びにスポンサーシップ規定に違反することが明らかになった派遣チーム員は派遣競技会に参加できません。この項には JOC 選手強化キャンペーンに関する規定も含まれます。また協会のスポンサーシップに関する企業ロゴなどのユニフォーム等への標記に関して、チーム員は協会スポンサーシップ契約内容に従う義務を負います。個々の選手のスポンサーシップ契約に基づく企業ロゴ等の標記に関しては、協会競技者資格並びにスポンサーシップ規定に基づき実施することができます。
7. 競技中のチーム員の肖像権は協会に属するものとし、この項は職業競技者に対しても同様に適用されますが個人的に使用される肖像の取得を禁止するものではありません。
8. 派遣チーム選手及びその候補者は、ドーピング競技外検査を含め、求めに応じてドーピング検査を受ける義務を有します。拒否することはできません。（特別な場合を除き WADA、JADA 規定が適用されます）
9. ドーピング検査において陽性となった選手は、処分決定後少なくとも 2 年間は代表選手にはなれません。（特別な場合を除き WADA、JADA 規定が適用されます）
10. 協会は派遣活動の安全確保のため善意を持って活動いたしますが、派遣チーム員の安全を保障することはできません。
11. 協会は派遣チーム員に対して、派遣期間の間に限って協会を受取人とする生命保険等を購入する場合があります。この保険金は事故の際の事後処理に充当され、残余のある場合家族等に引き渡されます。
12. 協会がチーム員を受取人とする旅行損害保険等を購入することはありません。必要な場合、チーム員個人でご用意ください。協会が旅行損害保険等を斡旋することはありません。

上記、協会選手派遣方針を了解しました。

平成 年 月 日

氏名（自署） _____

未成年の場合親権者のご署名 _____